

広報6月号掲載の「医師のミカタ・前」では医師紹介の読み方、役職名、出身大学について教えていただきました。さて、今回はどんなミカタを教えてくださいませんか？

## ■医師のミカタ・後 文/太田 圭（総合診療科部長兼医療社会事業部長）

### 医師の専門～専門医・認定医とは～

一般の方によく理解できないと思われるのが、医師の専門分野や学会の認定医や専門医です。私は研修医時代は一般外科を中心に脳神経外科、麻酔科、整形外科、産婦人科、循環器科、病理診断のローテーションを3年間行いました。4年目からは救急専従となり大学院に進学しました。その間に国立循環器病研究センターで人工肺、人工心臓の研究を行い博士号を取得しています。10年目に大学を離れ、開業医に診療所で1年訪問診療を学び、当院への勤務に続きます。途中の1年間は都市部での救命救急センターでも最重症患者の診察を行っていました。こうして自分の経歴を確認するといわゆる専門家としては救急科での仕事が一番長いですが、研究内容では呼吸器や循環器の人工臓器が専門と言えるでしょう。

また、ここ数年、総合診療（プライマリケア）医がNHKの番組になったり注目されることが多くなっています。私も先般、日本プライマリ・ケア連合学会のプライマリケア認定医と指導医の資格を取得

しましたが、総合診療が専門といってもいいかもしれません。

ここからは本音ですが、要は言ったもの勝ちと言うことです。医師の技術や知識は学会が認定する専門医の取得だけでは不十分です。標準的な能力がありますよ、とお墨付きをもらうだけであって、そこからさらに経験を積む必要がたくさんあると思います。逆に専門医資格を持たない名医もたくさん見てきました。〇〇学会認定〇〇専門医＝スーパードクターという簡単なものではありません。××大学外科講座の外科指導医△△教授は研究業績は世界レベルだが、手術は研修医並みということは珍しい話ではありませんのでご注意ください。

そういえば、ノーベル賞の山中教授は元々整形外科医でしたね。これからも一般的にはしられない医療のお話ができればと思います。ではまた。



太田 圭 医師

## ■医療社会事業部・地域医療連携室のご案内



私たちが医療社会事業部  
地域連携室のメンバーです  
気軽にご相談ください

6月1日より医療社会事業部・地域医療連携室が開設しました。各医療機関との連携（受診予約等）、入院・外来患者様の相談、退院調整、他医療機関からの入院受け、訪問診察、人間ドック、当院予約変更の対応等を主な業務としております。開設したばかりで、まだまだ体制は整っていませんが、各医療機関とスムーズに連携がとれるよう、頑張ります。



## ■2014 世界赤十字デーイベント

去る5月24日（土）に小清水町パークゴルフ場及び愛ホールにおきまして、2014世界赤十字デーイベントを開催いたしました。風が強く肌寒い1日となってしまいましたが、パークゴルフ大会は例年どおり熱い戦いが繰り広げられ、展示コーナーや心臓マッサージの体験、アンリー君との記念撮影には多くの方に訪れていただきました。

赤十字社資へも多数のご協力いただき、この場を借りてお礼申し上げます。来年も多数のご来訪お待ちしております。



## ■ボランティアの募集！！

毎年9月にご高齢の方に感謝の意を込めまして、「敬老祭」を開催しております。そこで一緒にこの敬老祭を盛り上げて頂ける方1組様を募集いたします。歌や踊りなどお祭りに相応しい催し物を出していただければ幸いです。



～敬老祭～  
日にち：9月10日（水）  
時間：14時頃から  
お問い合わせ：0152-62-2121  
担当：小野・後藤・橋本

## ■受付から患者様へのお願い

### 特定疾患医療受給者証・更生医療受給者証の更新時期です

特定疾患、更生医療等有効期限のある資格について、期限の前に必要な書類の提出をお願いいたします。また、診断・記載については時間を有するため、早めの依頼をお願いします。詳しくは医事課までお問い合わせください。

